

研究実施のお知らせ

2025 年 11 月 10 日 ver.1.3

研究課題名

脊椎脊髄疾患における手術治療、保存治療の治療成績に関わる因子についての後方視的観察研究

研究の対象となる方

- 1) 6 歳以上で 2014 年 4 月から 2024 年 12 月までの間に島根大学医学部附属病院整形外科にて脊椎脊髄疾患における外来診療もしくは手術治療を受けた患者さん。
- 2) 島根大学医学部附属病院の電子カルテに診療情報が残っている患者さん。

研究の目的・意義

高齢化や基礎疾患を有する患者さんの増加に伴い脊椎脊髄疾患の発生頻度は増加傾向にあります。

脊椎脊髄疾患の手術については相対適応の比率がほとんどであり、治療方針の決定においては医師側、患者側双方のさまざまな要因が関与します。当院では治療方針の決定、治療内容においては相応の一貫性をもって対応しているものの、患者さん側の要因は様々であり、疾患の重症度と選択される治療方針について必ずしも相関が得られない場合がたくさんあります。さらに手術治療の絶対適応であっても、保存治療での対応を余儀なくされる場合もあります。

本研究では手術治療を選択した患者の治療成績に関わる因子、および保存治療を選択した患者の治療成績に関わる因子を分析し明らかにすることで、患者ごとにより具体的に治療効果のある選択を提示することができ、ひいては治療成績の向上、患者の満足度向上につながる可能性があると考えています。

研究の方法

研究の対象となる方のカルテから次のデータを収集し調査します。

- 1) 患者個人データ
- 2) 手術内容
- 3) 血液検査データ
- 4) 各種培養検査
- 5) 身体所見、歩行能力（歩行負荷試験）
- 6) 生理検査所見
- 7) 画像所見
- 8) 神経根ブロック、仙骨硬膜外ブロック前後の治療効果
- 9) DEXA 法による骨塩定量
- 10) 入院中の経過情報
- 11) 術後歩行能力回復程度、在院日数
- 12) 臨床成績スコア（日本整形外科学会腰痛治療成績判定基準,日本整形外科学会頸髄症治療成績判定基準, 日本整形外科学会腰痛評価質問票（JOA BPEQ、患者立脚型評価

法) , 日本整形外科学会頸部脊髓症評価質問票 (JOA CMEQ、患者立脚型評価法)

研究の期間

2024 年 4 月 1 日～2026 年 12 月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。

研究組織

この研究は島根大学医学部整形外科学講座が行います。

研究責任者：真子卓也

島根大学医学部整形外科学講座

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2026 年 6 月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：真子 卓也

島根大学医学部整形外科学講座

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2242 FAX 0853-20-2239